

『順天堂医学』原著論文投稿ガイドライン（改正 平成23年5月1日）

学位論文は、文部省令「学位規則」に基づき、博士の学位を授与された日から1年以内に書籍又は学術雑誌等により公表しなければならない（但し、すでに印刷公表された論文で学位申請をなすときはこの限りではない）。このため順天堂大学（窓口：医学部事務室学術・研究支援課）の学位申請に際しては、論文原稿などのほか当該論文の「学位論文掲載証明書」の提出が義務づけられている。そのために順天堂医学会に所属する人が本誌を学位論文原稿投稿誌として選ぶことも多い。本誌に投稿された原稿は当然ながら、必ずしもすべて掲載されるわけではなく、投稿されてから論文体裁の確認、査読などの過程を経て掲載すべき原稿か否かが決定される。従って、「原著論文投稿」から「掲載証明書の発行」に至るまで数ヶ月を要することがある。

学位論文として本誌に原著論文を投稿される方は、本誌「投稿規程」にそって原稿を作成するのは勿論のこと、以下の過程を参考にして、その後の「掲載証明書」の申請をしていただきたい。（なお、原稿提出にあたっては、データ媒体（CD-ROM等）を提出できる方は、打ち出し原稿と共に提出して下さい）。

I. 原著論文執筆要項

1. 本誌投稿規程に従う。
2. 投稿規程に記載のない事項については、いわゆる Vancouver style の「医学雑誌への投稿基準」に準拠する。N Engl J Med 1991；**324**：424～428。を参照。
3. 二重投稿の防止のため、投稿誓約書ならびに専用表紙を付して記入の上、提出する。
4. 投稿規程8に関連して、倫理委員会等の審査を受けている場合は、その審査結果の文書を添付すること。ヒトおよび動物を対象とした研究については、倫理規程の遵守について論文内に明記されているかを確認すること。
5. 不明な点は「順天堂医学編集室（(株)真興社内）03-3462-1182」に問い合わせること。

II. 編集委員会開催と原稿の審査

1. 本委員会は原則として月1回（毎月第3又は4木曜日）開催される。但し、3・8月は休会とする。
2. 編集委員会開催3日前までに提出された原稿について、編集委員会で審査を開始する。
3. 編集委員会では、投稿された原稿が投稿規程及び本ガイドラインに従い作成され、かつ原著論文として査読に回すべきものか否かの審議を行う。投稿規程にそっていない原稿、判読しづらい原稿などは査読に回さずに著者に返却することがある。
4. 査読は次回編集委員会までに終了するが、査読担当者の氏名は原則として公表しない。但し、原稿内容の疑義などについて査読者から著者へ連絡をすることがある。英文サマリーについては、掲載決定後に別途外国人による校閲を行うので委員会の責任において字句を修正することがある。
5. 原稿を受け付けた翌月以降の編集委員会において、査読結果に基づき、掲載可否の審議を行う。
6. 掲載可とされた論文のうち、修正・加筆などを要するものについては、委員会より修正・加筆後の原稿の提出を求める。

III. 掲載証明書の交付

1. 掲載証明書は、査読結果が掲載可の論文に対し交付する。
2. 掲載料の計算は次の通り。

- a. 基本掲載料：刷上がり1頁24,000円（但し、原著論文については5頁分、報告等は2頁分を順天堂医学会で負担）。
- b. 写真製版代：写真等の量によるが、平均1万～2万円（実費計算）。図表は、そのまま製版可能な墨書きした原稿又は手札・キャビネ大に焼付けたものを提出のこと。
- c. アート紙印刷代：1頁約2万円（実費計算）。
- d. カラー写真代：アート紙印刷1頁15万円以上（実費計算）。

IV. 原稿枚数について

投稿規程により、原著論文は刷上がり10頁以内となっているので、原稿は次のように全体の見当をつけて、制限枚数以内にとりまとめること。

【本文】…2,000文字で約本文1頁

【文献】…20件で約1頁

【英文要約】…本文500語 形式は既刊のサマリー
Ann Intern Med 1990；**113**（1）：69～76。を参照。

【図表】…7×5cmの大きさに4枚で約1頁
※表の題名・説明は、表の上部に表記する。図の説明は別紙に記載する。

V. 医学論文作成の手引き書

1. 稲葉 裕著「医学論文の学術雑誌への投稿について」日本公衆衛生雑誌第39巻 *順天堂医学編集室に準備されている。 ☎03-3462-1182
2. 草間 悟著「医学研究発表の方法——よりよい学会発表・論文執筆のために——」南江堂 ☎03-3811-9557
3. 田中 潔著「医学論文の書き方」医学書院 ☎03-3817-5672
4. 国際医学情報センター編「Dr. ロビンスの上手な英語医学論文の書き方」医学書院 ☎03-3817-5672
5. 真島英信著「医学論文と図表の書き方」文光堂 ☎03-3818-7621
6. 溝口歌子著「英文抄録の作り方」国際医学情報センター ☎03-3357-9002

『順天堂医学』投稿規程 (平成19年1月1日より実施, 平成23年5月1日改正)

1. 原稿本文は原則として和文とするが英文も受け付ける。
 2. 原著論文は, 原則として順天堂医学会会員からの投稿のみとし, 別に定める執筆ガイドラインによって刷上りが10頁以内となるように整える。なお, 5頁までを無料とし, 6頁以上は実費掲載料を徴収する。
 3. 1) 症例, 調査などの報告は, 刷上りが4頁以内に整える。なお, 2頁までを無料とし, 3頁以上は実費掲載料を徴収する。
2) カンファレンス症例報告は刷上りを3頁とし, 2頁までを無料とする。(題名・著者名・所属など1/3, 要約1/3, 本文1頁(6枚以内), 写真及び図表1頁, 文献1/3頁)
 4. 総説は, 刷上りが4頁までを無料とし, 5頁以上は実費掲載料(ただし依頼原稿は除く)を徴収する。
 5. 図表の製版代は著者負担とする。
 6. 別刷は30部までを無料とする。超過頁のある場合は実費掲載料の納入時に別刷代を請求し, 納入後別刷が出来しだい配付する。
 7. 原稿には, 表題・所属名・著者名, 5個以内のキーワードを日本語及び英語で記載し, さらに原著には500語以内の英文サマリーと800字以内の日本語抄録をつける。報告, 症例報告には100~120語以内の英文サマリーと200字以内の日本語抄録をつける。(プロムナードなどを除く)
 8. ヒトを対象とした研究は世界医師会総会で採択されたヘルシンキ宣言を遵守して行われたものであること, また, 動物を扱った研究は総理府告示「実験動物飼育および保存等に関する基準」に基づいた各施設のガイドラインに則って行われたものでなければならない。
 9. 投稿論文には, 副本(コピー)2部を添付する。
 10. 投稿論文の採用/不採用, 掲載順序は, 編集委員が決定する。
 11. 原稿の送付先は, 下記の通りである。
〒150-0033 東京都渋谷区猿樂町19-2
株式会社真興社内 順天堂医学編集室
☎03-3462-1182 (ダイヤルイン)
e-mail: j-gaku.edit@shinkousha.co.jp
 12. 原稿の書き方の原則は下記の通りとするが, 原著については別に定めた『**原著論文投稿ガイドライン**』に従うこと。
 - a. 手書きの場合は, 原稿A4版横書き400字詰め原稿用紙を用い黒/青のインク又はボールペン書きとする。パソコンを用いる場合はA4用紙にシングルスペースで印字し, 1頁36行以内とし1段組とする。右下に頁番号を記載し, 本誌専用の表紙を付すこと。
 - b. 原稿は当用漢字新仮名づかい平仮名まじりで記述する。
 - c. 外国語は原語で記述する時は活字体(原則としてワープロ・パソコン使用)を用い, 日本語の場合は片仮名を用いる。
 - d. 数字は算用数字を用い, 単位は原則としてCGS単位による。単位略語の後に点を付けない(g. でなくg)。特殊な単位を用いる場合は必ず説明をつける。
 - e. 略語を用いる場合, ごく一般的なものを除き, 最初の記述(文中で最初に出てきたところ)で必ずspell outする。
 - f. 図及び表は本文とは別にし, 図-1, 表-2などの番号及び表題・説明を付ける。本文中にはこれらの図あるいは表を挿入すべき場所を原稿右欄外に赤字でその位置を指定する。なお, 図の原稿はそのまま製版できるものであることを原則とする(写真は図として取り扱う)。
 - g. 文献は引用順とし, 文献リストの番号を片括弧に入れて本文中に付す(例: 橋本ら¹⁾によれば…)。文献が共著の場合は, 3名まではすべて記述し, 4名以上は……他あるいは……*et al*と記述する。
 - h. ホームページより引用する場合, アドレスは括弧に入れて本文中に付す。
- 【文献記載例】〔1), 2)は雑誌の例, 3), 4)は単行本の例〕
1) 河合祥雄: 心筋梗塞の病理の今日の問題点。順天堂医学, 1994; **39**: 427~442。
2) Yon WC, Blot WJ, Li JY: Precancerous gastric lesion in a population at high risk of stomach cancer. Cancer Res, 1993; **53**: 1317~1321。
3) Matsumoto A, Arai Y: Hypothalamus. In: Matsumoto A, Ishii S, eds. Atlas of Endocrine Organs, Berlin: Springer-Verlag, 1992: 25~38。
4) 平松啓一: ブドウ球菌, 松本慶蔵編. 新・病原菌の今日的意味。大阪: 医薬ジャーナル社, 1992: 135~142。
13. 著作権: 本誌に掲載された論文の著作権は, 順天堂医学会に帰属する。
14. その他, 不明な点は「順天堂医学編集室(株)真興社内」(03-3462-1182)へ問い合わせること。
英文サマリー及び日本語抄録の書き方
下記の項目ごとに段落を分けて記述する。
 1. Objective (目的)
 2. Materials (Patients or Participants) (対象)
 3. Methods (Interventions) (方法)
 4. Measurement and Results (結果)
 5. Conclusions (結論)〔1と2の間にDesign (研究様式)とSetting (環境の設定)を加えることも可。〕
〔主に臨床研究を念頭に置いた項目なので, 論文内容に該当していないものがある時は, 編集委員会と協議して決めることとする。〕
・これに伴い, 英文500語以内, 和文800字以内とする。

原 稿 募 集

会員諸氏に, より親しみやすく・楽しく・読みやすい雑誌とするために〈医学プロムナード〉に加えて〈診療ノート〉〈余滴〉等の欄を設けました。

この欄へのご投稿内容は, 医学に関連した随筆, 先生の日常診療でご経験された興味ある症例, 経験から得られた診療の秘訣, 関係医師会における最新の話題, その他後輩に是非伝えたい医学的知見, 研究上の興味ある話題など広く先生の身近な医学的事項についてご執筆願いたいと思います。〈プロムナード〉は図表等を含め, 2,500~3,300字(刷上りが2頁), 〈診療ノート〉〈余滴〉等は300~800字, 原稿締切日の限定はありませんが, 編集会議開催日の毎月第3又は第4木曜日迄に到着するようご配慮下さい。

なお, 特集主題についても会員各位のご意見・ご希望を編集室宛にお寄せ下さい。

『順天堂医学』は広く, 医学界の新知識を紹介することを基本方針とし, 月号特集形式で編集する。その原稿は編集委員会から執筆者に依頼する。このほかに原著論文等も掲載するが, 掲載希望者は上記の投稿規程を守って戴きたい。依頼原稿(医学プロムナードを含む)に対しては別に規定する**原稿料**を呈する。原著など投稿原稿については, 規程の**掲載料**を徴収する。